

第4次長崎市水産振興計画

第1章

はじめに

- 1 計画策定の主旨
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間
- 4 前計画の達成状況

第1章 はじめに

1 計画策定の主旨

長崎市は、四方を囲む海と自然に恵まれ、多種多様な漁業、養殖業、水産加工業が発展し、本市における重要な基幹産業として、水産業は地域の経済や市民生活の維持に対し大きな役割を担っています。特に沿岸部では、多種多様な漁法によって様々な魚種を漁獲しており、この多様な構成が、豊かな食、長崎らしさを形成しています。

長崎市では、平成18年度から長崎市水産振興計画を策定し、本市の水産業が直面している課題の解決や水産業の発展に取り組み、藻場の一部回復や漁協等の施設の整備・更新など一定の成果はありましたが、依然として水産資源の減少や水産業就業者の減少及び高齢化など厳しい状況が続いています。

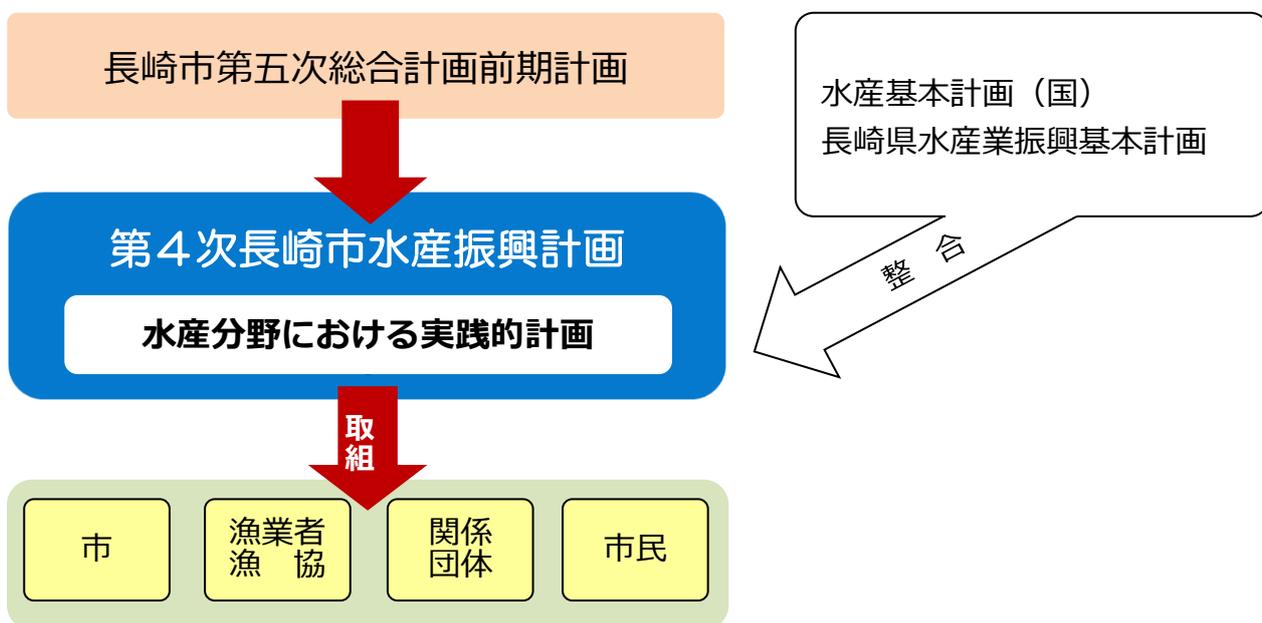
また、近年の水産業を取り巻く情勢は、人口減少の加速化や環境変動による自然災害の激甚化、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、ICT等の活用によるスマート水産業の進展、SDGsの達成に向けた取組の推進など、大きく変化しています。

このような中、国は適切な資源管理と水産業の成長産業化の両立を目的として、約70年ぶりとなる漁業法の改正を行い、令和2年12月から施行し、長崎県は令和3年3月に新たな長崎県水産業振興基本計画を策定し、水産業を取り巻く状況変化に応じた新たな政策を進めることとしています。

長崎市においては、これらの状況や第3次長崎市水産振興計画の結果を踏まえ、水産業を環境変化に強く活気のある持続可能な産業にするため、『長崎市第五次総合計画前期計画』に基づいた長崎市の水産分野における実践的な計画として、『第4次長崎市水産振興計画』を策定するものです。

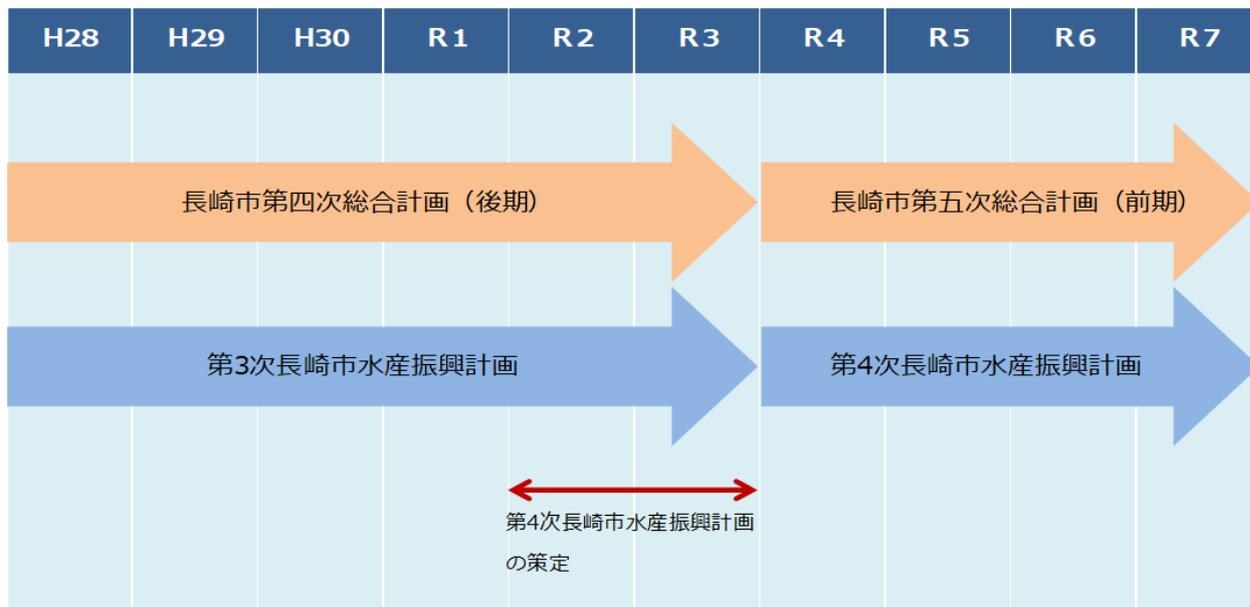
2 計画の位置づけ

『第4次長崎市水産振興計画』は、『長崎市第五次総合計画』の水産分野における個別計画であり、長崎市の水産振興における取組の方向性を示すものです。毎年度の事業計画の策定にあたっては、この計画を基本として、効果的で効率的な事業の推進を図るものとします。



3 計画の期間

計画の期間は、『長崎市第五次総合計画』の前期計画期間と合わせ、令和4年度から令和7年度までの4ヶ年とします。



4 前計画の達成状況

第3次長崎市水産振興計画における基本施策及び個別施策の成果指標の達成状況は以下のとおりです。

■ 基本施策の成果指標

【上段：目標値、中段：実績値、下段：実績値／目標値】

成果指標	基準値	H28	H29	H30	R1	R2	R3	進捗状況	達成見込み
沿岸漁業者1人当たりの漁業生産額	6,599千円 (H26年度)	6,995千円	7,193千円	7,391千円	7,589千円	7,787千円	7,984千円	やや遅れ	△
		7,835千円	8,182千円	8,854千円	7,784千円	6,800千円			
		112.0%	113.7%	119.8%	102.6%	87.3%			
市内で売られている水産物について新鮮さ、品数、価格に満足している市民の割合	84.1% (H26年度)	84.8%	85.1%	85.5%	85.8%	86.1%	86.1%	やや遅れ	△
		82.4%	81.2%	80.7%	82.3%	82.7%			
		97.2%	95.4%	94.4%	95.9%	96.1%			
市内産水産物及び加工品購入率	49.6% (H26年度)	49.8%	49.9%	50.0%	50.1%	50.2%	50.2%	やや遅れ	△
		50.1%	48.3%	49.0%	51.4%	49.2%			
		100.6%	96.8%	98.0%	102.6%	98.0%			
市内産の水産物販売額	54.4億円 (H26年度)	54.4億円	54.4億円	54.4億円	54.4億円	54.4億円	54.4億円	やや遅れ	△
		59.2億円	59.1億円	60.7億円	58.3億円	46.7億円			
		108.8%	108.6%	111.6%	107.2%	85.8%			

■個別施策の成果指標

I 安定した水産資源の管理・回復を図ります

【上段：目標値、中段：実績値、下段：実績値／目標値】

成果指標	基準値	H28	H29	H30	R1	R2	R3	進捗状況	達成見込み
漁場環境再生の取組みを行う組織数	7 組織 (H26 年度)	8 組織	9 組織	9 組織	10 組織	10 組織	11 組織	順調	○
		10 組織	11 組織	12 組織	12 組織	12 組織			
		125.0%	122.2%	133.3%	120.0%	120.0%			
放流魚種の漁業生産量※1	65 t (H26 年度)	65 t	65 t	順調	○				
		44 t	63 t	51 t	79 t				
		67.7%	96.9%	78.5%	121.5%				

II やる気、収益性アップの経営体づくりを進めます

成果指標	基準値	H28	H29	H30	R1	R2	R3	進捗状況	達成見込み
新規漁業就業者数【累計】	17 人 (H26 年度)	21 人	23 人	25 人	27 人	29 人	29 人	遅れ	×
		19 人	19 人	21 人	21 人	21 人			
		90.5%	82.6%	84.0%	77.8%	72.4%			
養殖業の生産量	986 t (H25 年度)	1,035 t	1,060 t	1,085 t	1,109 t	1,134 t	1,154 t	やや遅れ	△
		979 t	1,163 t	1,045 t	1,105 t				
		94.6%	109.7%	96.3%	99.6%				

III 新たな販路拡大や消費拡大を図ります

成果指標	基準値	H28	H29	H30	R1	R2	R3	進捗状況	達成見込み
市内農水産物直売所の売上額	30.7 億円 (H26 年度)	31.0 億円	31.2 億円	31.4 億円	31.6 億円	31.8 億円	31.8 億円	やや遅れ	△
		29.4 億円	29.0 億円	28.8 億円	28.9 億円	30.1 億円			
		94.8%	92.9%	91.7%	91.5%	94.7%			

IV 長崎独自の食材や食文化の魅力を発信します

成果指標	基準値	H28	H29	H30	R1	R2	R3	進捗状況	達成見込み
市内産水産物の市民認知度	83.6% (H26 年度)	84.9%	85.5%	86.1%	86.8%	87.4%	87.4%	順調	○
		87.4%	85.7	85.5%	86.4%	88.2%			
		102.9%	100.2%	99.3%	99.5%	100.9%			
観光客を対象とした調査における「魚」の認知度	37.1% (H26 年度)	41.1%	43.1%	45.1%	47.1%	49.1%	51.1%	順調	○
		55.8%	56.1%	52.1%	61.5%	56.1%			
		135.8%	130.2%	115.5%	130.6%	114.3%			

V 食育体験を推進し、食に対する意識の醸成を図ります

成果指標	基準値	H28	H29	H30	R1	R2	R3	進捗状況	達成見込み
グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数 ^{※2}	6,315人 (H26年度)	11,760人	11,820人	11,880人	11,940人	12,000人	12,000人	遅れ	×
		12,416人	11,127人	12,383人	9,097人	4,409人			
		105.6%	94.1%	104.2%	76.2%	36.7%			

※1 「放流魚種の漁業生産量」については、計画策定時には放流用6魚種の漁業生産量を設定していたが、放流魚種の変更へ対応するとともに重点魚種3魚種にしぼることとし、平成26年度の基準値及び平成28年度から令和3年度までの目標値を見直し設定した。

※2 「グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数」については、平成27年度実績値(11,708人)が令和2年度目標値(8,400人)を大きく上回ったため、目標値を年約60人増、12,000人と見直した。